

なかつ市議会だより

令和8年
6月議会



大分県立中津北高等学校と意見交換会を行いました！



広報広聴委員会は、令和8年6月9日(火)中津北高等学校の皆さんと意見交換会を行いました。意見交換会では、市の広報活動や子育て支援、道路環境の整備などについて、意見や質問をいただきました。それに対して委員より、現在の市の取り組み状況や今後の計画等について説明を行い、活発な意見交換が行われました。

「なかつ市議会だより」は
中津市ホームページにも
掲載しています。

<https://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索



Instagram



Facebook

発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和8(2026)年8月1日

6月議会 一般質問

- ◆令和8年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



さがら たかのり
相良 卓紀
(清流会)



- 大規模化へ向けた再圃場整備の取組みについて
- 臼木住宅解体後の活用について
- 静岡県小山町との交流について

問 今後の日本において農業の担い手不足は益々深刻な問題である。少人数で農業経営が可能となるよう圃場を大規模化する再圃場整備が必要では。

答 現在、三光諫山、黒水、田尻、山国東部の4地区で実施に向け協議中です。事務手続き等に3～5年程度が必要で、その後の工事着手となります。

問 臼木住宅が解体のようだが、スケジュールと跡地の活用について地元の意見聴取の考えは。

答 現在、入居者のいない4棟のうち2棟を解体予定です。跡地については現時点で具体的な考えはありませんが今後、地元の要望を伺い検討します。

問 中津市出身で明治、大正時代の大実業家和田豊治翁を顕彰する静岡県小山町との交流の考えは。

答 和田翁という共通の偉人を持つ小山町との交流は、本市の「学びの里づくり」の発展という面からも大変有意義です。郷土の偉人について更に深く研究し、市民にも知ってもらうことが大切です。両地域の歴史を尊重した交流を進めてまいります。



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
(市民の会)



- 地方創生総合戦略について
- 多文化共生社会について
- 環境問題について
 - ・ ポイ捨ての把握状況、啓発活動
- 自転車道路交通法改正について

問 タバコやごみのポイ捨ての把握と啓発活動は。

答 ポイ捨ては、廃棄物処理法や中津市環境美化条例により禁止されています。ポイ捨てがなかなか無くならない状況は把握しています。啓発活動は、市報や市ホームページでの周知、小中学校での環境学習や環境標語・ポスター・工作コンクールなどによる啓発に取り組んでいます。

問 タバコのポイ捨てやごみのポイ捨てに関する啓発活動の一環でノボリ旗を作成し設置しては。

答 ノボリ旗は目に留まりやすく、通行人や駅利用者に対してマナー遵守を訴えることができる有効なツールの一つであると考えております。



おおつか まさとし
大塚 正俊
(市民の会)



- 空き地の雑草対策
 - ・ 環境美化条例の改正に向けて
- 都市計画道路宮永角木線の沿道景観の形成
- 待ったなしの人口減少対策

問 令和7年度の雑草に関する苦情の件数と指導・勧告・氏名を公表した件数、解消できた件数、未解消の件数、所有者不明土地の件数は。

答 雑草の苦情件数は、空き地121件、農地94件の合計215件です。空き地の苦情121件のうち文書等により対応を依頼した件数は19件、指導・勧告・氏名を公表した件数はいずれもゼロ件です。次に解消できた件数は40件、未解消または未確認の件数は81件、所有者不明土地は14件です。農地の苦情94件のすべてに文書等により対応を依頼しました。解消及び未解消の件数は、集計・把握ができていません。所有者不明農地は2件です。

問 環境美化条例の指導、勧告制度は、「行政指導(お願い)」であるため、従わない所有者の空き地に対する実効性が乏しいのが現実です。そこで、命令、代執行の規定を追加すべきでは。

答 国のガイドラインや先進自治体の状況等を参考に、現在の制度の効果的な運用等を研究します。



きさ めき よしこ
木佐貫 佳子
(市民の会)



- すべての子どもに豊かな学びを～中津市の教育のこれからに向けて
- 耶馬溪の学びを未来へ～中津南高耶馬溪校の発展に向けて

問 学校現場に必要な補助員などの配置の現状と処遇改善についての考えは。

答 5月1日時点で教育補助員は幼小中合わせて61名、学習補助員は小中で19名、学習指導員は小学校に5名配置しています。報酬額については、毎年度単価の引き上げを実施していますが、今後もこれまでの改善による影響や近隣自治体の動向などを見極めつつ、状況を注視していきます。

問 昨年度、耶馬溪支所地域振興課に配属された高校コーディネーターの活動の内容は。

答 まずは市内中学校の生徒との信頼関係の構築です。また教職員研修として、総合的な学習の授業での指導方法の実践例を紹介するなど、教員と密なコミュニケーションを重ねてきました。次に県外生受け入れ体制の構築です。「耶馬溪校見守り隊」の発足に尽力しました。さらに全国募集の推進では、「地域みらい高校進学フェス」等で耶馬溪校の魅力を全国の中学生に直接PRしました。



つね が 恒賀 慎太郎
(前 進)



- 道路交通法改正について
 - ・ 交通量の多い道路に自転車の道路走行指示標識の充実は
 - ・ 16歳以上は青切符対象となるが、安全研修は

問 大幡小、緑ヶ丘中学、鶴居小の通学路である県道万田四日市線は交通量が多く、自転車の安全走行が厳しい状況である。歩道の通行または自転車の歩道通行を可能とする標識の設置はできないか。

答 中津警察署によりますと、自転車の歩道通行を可能とする標識整備については、必要なところは検討しているとのこと。お尋ねの同路線につきましては、車道の幅が狭く、交通量が多いため、危険な場合があるとされていますので、自転車が歩道通行をしても良いと警察から学校等に指導している状況です。市として安全対策を推進します。

問 今年の4月から道路交通法の一部改正する法律により16歳以上の自転車の運転者を交通反則通告制度、いわゆる青切符の対象とする規定が施行されました。学生や社会人の安全教育の実状は。

答 高等学校においては、すべての高校で道交法改正前より警察署や交通安全協会等の専門家を招いての交通安全教育等を実施してきたとのこと。



おく むら 奥村 一義
(前 進)



- 中津市の人口増加施策について
- 中津市企業合同説明会について
- 中津市の都市計画について

問 今年の5月8日に行われた中津市企業合同就職説明会は前回に比べて参加企業が増え、中小企業のブースにもたくさんの学生が来ていました。

昨年に比べてどのような対策を取ったのですか。

答 開催日を平日にしたほか、企業紹介冊子をわかりやすく変更し、会場の配置を工夫してブースを増やすなどの対策を行いました。

問 今後の対策として開催時期を2月ごろにしてはという意見がありますが、どうですか。

答 学校・企業・参加される生徒の声を聞きながら最適な開催時期を検討していきます。

問 湯屋地区の用途地域は第一種低層住居専用地域になっていて建築制約が大きく店舗などの建設が難しい。いつからこの指定になったのか。また、ぜひとも見直しを行ってほしい。

答 指定したのは平成7年です。令和9年度中に施策の進捗状況や目標の評価を行い、必要な見直しについて検討したいと思います。



さが ら 相良 亜寿香
(再 生)



- 中津南高耶馬溪校の全国公募と学生寮の建設計画と今後の耶馬溪校の市の考えは
- 地域おこし協力隊について
- 田舎困り事サポーター事業

問 全国公募の実態と学生寮の計画の内容は。

答 残念ながらR8年度入学の志願者はゼロでしたが、5月に県外からの見学が3件ありました。寮の整備計画につきましては、現段階の事業費は約4億2千万円です。国県補助金を活用し、市の実質的な将来負担額は約1億1千万円となる見込みで、定員12名600㎡規模の寮を計画しています。また市営住宅の空き室も利用し、来年度の3名分の住まいとして検討中です。

問 今後の耶馬溪校についての市の考えは。

答 小規模校ならではの教育環境や、生徒が自発的に学習できる探究学習を中心としたカリキュラムが耶馬溪校の特色です。市が耶馬溪校を支援することは、生徒たちが数年後にU・Iターンしてくるための未来への先行投資と考えています。耶馬溪校の存続自体に留まらず、耶馬溪地域の持続可能な発展・活性化こそが最大の目的であると認識しております。



ふる え 古江 信一
(前 進)



- 熱中症予防対策について
 - ・ 高齢者や子どもへの対策は。
 - ・ 学校現場における対策強化を。
 - ・ 暑さ指数計の配置状況は。
- 自治区での防災委員の委嘱を

問 今年の夏も人の体温を超える気温や残暑日の増加が心配されますが、避難所でもある学校内に以前みられたウォータークーラーを設置し、水筒と合わせた水分補給への安全対策を検討しませんか。

答 冷水機の設置は、児童の水筒軽量化や負担軽減につながる一方、衛生管理や教員の負担、費用面などの課題がありますが、子供の健康維持と学校運営の両立を目指し、民間連携や他の方策を含めた情報収集を進めていきます。

問 自治委員のなり手不足により、その運営が心配されます。自治区ごとに設立された自主防災組織の活動も大きな負担であると考え、新たに地区防災委員を市が委嘱できる制度を検討しませんか。

答 防災委員の委嘱制度は、有意義な面がある一方で、既存役員との役割分担など精査すべき課題も多く存在します。まずは、防災面で自治委員の補佐役となる防災士の皆様との連携を進め、自治委員の負担軽減も含めて研究してまいります。



きのした もとのぶ
木ノ下 素信
(清流会)



- 自治体DXと移動支援を連携させた誰一人取り残さない地域づくりについて

問 自治体DX・電子回覧板の導入について、導入費の補助、専門家の派遣など、現在、中津市で行っていること、検討していることはありますか。

答 自治会活動のDX化に関する支援策について、課題もありますが、有効な手段であり、先進地における導入事例や、他自治体の支援状況を参考にするなど、自治会活動のDX化について、調査・研究をしております。

問 高齢者等の移動支援について、自治会を中心とした取り組みを進める考えはありませんか。

答 高齢者の移動支援につきましては、住民型有償サービスなど福祉部門の事業により取り組みを進めます。自治会は、役員のなり手不足や高齢化の進展など、運営そのものに苦慮している状況です。市としては、まずは地域コミュニティの根幹である自治会が本来の地域活動を円滑に、そして持続可能に続けていけるよう、支援をしっかりと行ってまいります。



かわうち やちよ
川内 八千代
(日本共産党)



- 中東情勢による物価高騰、品不足による市民生活への影響と対策
- 学校給食
- 市民アンケートによせられた声

問 シンナー、ナフサ不足高騰で市民の暮らしと営業は厳しい。市民全員に行き届く給付金か買い物券を。

答 市では学校給食への支援、水道料金減免、商品券発行など幅広く対策を講じています。今後も国県と連携し地域の実情に応じた支援を行います。

問 学校給食費全員無償化実施は市民に喜ばれている。来年度以降も続けるように。

答 令和9年度以降は財政状況等で年度毎に判断し、給食無償化費用を国へ強く要望していきます。

問 給食食器は現在強化磁器を25年続けて安全性が確認されている。安全な強化磁器食器を使うように。

答 食器の安全性について引き続き情報発信し、要求水準書に基づく事業提案の実現に努めます。

問 高齢者障害者へのタクシー券拡大、割引券配布を。新しい医療施設近くにバス停増設か移設を。

答 現時点での拡充は考えていません。今後も交通弱者支援のため、関係各課と連携していきます。バス停については、運行事業者の大交北部バス(株)と情報共有します。



ほんだ てつや
本田 哲也
(清流会)



- 特殊詐欺被害対策について
- *古代ゾーンの未来について
- 防災行政無線の柔軟な活用

問 中津市における特殊詐欺被害(件数・金額)の現状は。

答 令和7年、特殊詐欺38件 約1億4,831万円、SNS型投資・ロマンス詐欺30件 約1億7,098万円です。令和5年と7年を比較すると件数は約2.3倍、被害額は20倍以上の増加となっています。

問 中津市における詐欺の手口や傾向は。

答 ニセ警察詐欺による被害が多く、20歳代から60歳代まで、幅広い年代で被害が発生しています。

問 被害にあったときの相談先は。

答 まずは「警察」へ、次に「中津市消費生活センター」または消費者ホットライン「188」へ相談して下さい。

問 *長者屋敷官衙遺跡の整備計画は。

答 令和8年度はデジタル技術を用いたAR画像の作成、トイレの建設、擬木の設置などを進め、令和11年を目途に展望棟、駐車場などの整備を行います。

問 古代ゾーン全体の活用計画は。

答 児童生徒を対象に遺跡を活用した授業カリキュラムを学校現場に提供できるよう取り組みます。



おずみ としこ
小住 利子
(公明党)



- 誰一人取り残さない防災対策
- 健幸都市づくり
- シルバー人材センターの取り組みについて

問 災害時に命の危険に晒される、「医療的ケア児等」の避難対策として非常用電源の確保と避難訓練に向けた取り組みは。

答 蓄電池の整備については、障がい者日常生活用具給付事業の中で、災害時に持ち出し可能な蓄電池の購入支援のほか、今年度、日赤の支援により蓄電池を整備する予定です。お子様の状況に応じた避難訓練の定期的な実施につきましては、段階的に進めていくことが重要であると認識しております。

問 未就業会員の割合と就業開拓は。

答 年間の未就業会員は、全体の37%です。その理由は、就業希望職種とのミスマッチ等が挙げられます。センターでは、会員の就業ニーズを把握分析しつつ、会員一人ひとりが自らの能力や経験を活かせるよう、空き家管理や子育て支援など新たな分野への参入に取り組んでいます。

語句の説明

- * 古代ゾーンとは、古代官道(現在の万田四日市線)添いに広がる古代(奈良-平安時代)遺跡が集中する一帯のこと。
- * 長者屋敷官衙遺跡とは、永添地区にある古代郡衙(役所)の倉跡(国史跡指定)のこと。



やま かげ とも かず
山影 智一
(豊の風)



- 産業振興と経済対策
 - ・ AXの横展開、地域や地域産
 - ・ 戦略産業クラスターの見解
- 社会福祉法改正に伴う体制整備
- まちづくり、農業・観光振興

問 自動車産業の集積や三光の新工業団地整備を見据え、県境を超えた定住自立圏の中心市として、政府が進める「戦略産業クラスター」として形成は出来ないでしょうか。定住自立圏域内の産業構造を分析・戦略化し、シンポジウム等を通じて国や大分・福岡両県へ強力にPRすることも必要です。本戦略の推進により、中津日田高規格道路の整備促進にも繋がれると考えます。

答 平成16年のダイハツ九州進出を契機に、インフラ整備と企業誘致を進めた結果、製造品出荷額は1,600億円から7,300億円へ飛躍し、九州5位へ成長しました。今後は、培った産業基盤と技術力を活かし、半導体や国の戦略17分野など、新たな成長産業の呼び込みにより、企業誘致や地元企業の新規参入・多角化を接客的に促進します。さらに高速道路、中津港等のインフラ整備を進めながら、定住自立圏域を含めた産業クラスターの形成を目指して取り組みます。



み え の た ま え
三重野 玉江
(清流会)



- いのちの始まりを学び、自分を大切にできる教育を
- 誰もが安心して過ごせる環境づくりについて
 - ・ 香害の認識と施設での配慮は

問 性教育の問題は、家庭ではなかなか切り出せない、どう伝えていいかわからない、SNS等で間違った情報を覚えないか心配という声に対し、助産師等の専門家を活用した包括的教育を推進する動きが広がっているが、市の考えは。

答 今後、子どもたちが正しい知識を身につけ、将来において自分が望んだ選択ができるようにするためには、教員による指導に加え、助産師や看護師など専門性を持つ外部講師を活用し、保護者や関係機関と連携した包括的な取組みを推進します。

問 合成洗剤や柔軟剤等に含まれる合成香料（化学物質）により健康への影響が出る香害問題。学校や保育施設、公共施設における配慮は。

答 これまで学校、保育施設、公共施設ともに相談実績はなかったものの、誰もが安心して利用・学習できる環境作りを重視し、ポスター掲示や無香料製品の活用、換気、個別相談対応など、状況に応じた配慮と環境整備、周知を進めていきます。



み か み ひ で の り
三上 英範
(日本共産党)



- 軽自動車税の重課税について
- 水田農業の持続化、水路の災害復旧事業は全額市の負担に
- PFI事業のVFM算定検証
- 国民年金で入れる高齢者施設

問 国の水田政策は、前石破政権では増産、高市政権では、需要に見合う生産、さらにR9年度以降の方針は、22日以降発表と変化する。市の政策は中津市の現状を基本に定めるべきでは。

答 国は令和9年度から水田政策を見直し、作物ごとの生産性向上への支援に転換する方針が示されました。市では、中津市農業振興計画を策定し中山間地域など地域の実情に応じて支援しています。

問 災害復旧事業では、農水省の方針よりも地方自治法224条の方を中津市は優先されるのですか。

答 農林水産省の見解は承知していますが、地方自治法及び条例に基づき、復旧事業費の全額を公費で支出することは適当でないと考えています。

問 VFM算定時の1.25%の金利は今のよう金利上昇時には固定されないのではないかと。

答 物価指数の変動が1.5%を超えた場合、1.5%までは事業者、超過分は市が負担してサービスの対価を改定します。



あら き ひ ろ こ
荒木 ひろこ
(日本共産党)



- 引き続き物価高騰、資材不足による市民への影響と対策
- 中津市政の正常化
- 市民の負担軽減
- 中津南高耶馬溪校の存続対策

問 京都大学の研究者から中津市の入札について、落札率98.99%談合の疑いの指摘があり、今回三保小学校の入札について大分合同新聞が「談合情報通りの結果」と報じました。市の対処は。

答 談合情報対応マニュアルに基づき厳正に確認を行い、内容を精査した結果、取り扱う事由には該当しないと判断し、措置しています。

問 軽自動車税の重課1億円の市民負担を廃止すると、収入減の他、市に不都合はありますか。

国保会計10億円の基金は一世帯当たり10万円にもなります。物価高騰の今こそ、国保税の引き下げで、市民の支援を。

答 重課は脱炭素社会の実現や燃費性能の高い自動車の普及促進を図る税制です。貴重な財源ですが、特に不都合はありません。国保税は令和6年度と8年度に基金を活用して税率を見直し加入者の負担軽減を図りました。今後の税率設定についても適切に判断します。



まつ ば たみ お
松葉 民雄
(公明党)



- 人口減少対策について
- DX推進について
- 地籍調査の推進について
- **ひきこもり対策の推進**
- 福祉手帳について

問 重層的支援体制整備事業におけるひきこもり支援の位置付けについて伺います。

答 重層的支援体制整備事業は、高齢、障がい、子どもといった福祉の分野別の支援では対応が難しい複合的なケースに対し、行政、福祉関係事業者、地域住民等が連携し、分野を超えて包括的に取り組む事業です。ひきこもり支援は、このような重層的支援体制整備事業の中で、取り組む典型的な問題の一つであると考えております。

問 不登校や引きこもり当事者にメタバース等デジタルを活用した新たな支援策について伺います。

答 県教育委員会からは、ICTを活用したオンライン教材「デキタス」の提供があり、昨年度は16人、今年度は現在13人が利用しています。また居場所づくりに関しては、同じく県が提供する社会的自立に向けたメタバースを活用した「大分県教育メタバースほっこりリンク」という支援があり、市としても支援の1つとして活用しています。

永年勤続議員表彰



第102回全国市議会議長会定期総会（5月27日開催）において、4名の議員が永年勤続議員表彰を受け、本会議場で表彰状の伝達式がありました。

＜写真左から＞

議員在職35年以上	川内八千代	議員
議員在職15年以上	三上 英範	議員
議員在職15年以上	大塚 正俊	議員
議員在職15年以上	千木良孝之	議員

沖代小学校6年生の議会傍聴

令和8年6月15日(月)の本会議一般質問に、沖代小学校の6年生82名が、社会科学習の一環で議会傍聴に来てくれました。議員の市政についての質問に対し、市執行部が答弁する様子を皆さん真剣に聴いていました。

沖代小学校の皆さん、傍聴に来ていただきありがとうございました。



傍聴の様子

中津市議会では、小中学校、高等学校等の社会見学を随時受け付けています。ご希望の際は議会事務局（TEL：22-0394）までお問い合わせください。

意見交換会

教育厚生委員会

教育厚生委員会は、令和8年6月19日(金)に中津市社会福祉協議会と意見交換会を行いました。意見交換会では、人材不足や移動支援について貴重なご意見を頂き、行政・市議会に求めることについての意見交換が行われました。



自由討議

～自由討議の議題～

◆中津駅をまちのシンボルに

- ①中津駅構内の今後
- ②シンボルにするためには
- ③中津駅の機能アップ・イメージアップのため
に行政が関われることは
- ④その他

(補足説明者：角祥臣議員)



今定例会の自由討議は、開かれた議会の実現と、より多くの皆さまに市政に興味を持っていただくため、初の試みとして6月27日土曜日に開催いたしました。

また自由討議に先立ち、中津東高等学校の生徒による事例発表「からエネ2.0（廃食油を活用した地域循環型エネルギーシステム）」を行っていただきました。

議会を傍聴してみませんか？

入場無料

予約不要

出入り自由

6階ロビーには議会傍聴アンケートを置いていますので、傍聴に来られた際にはぜひご回答をお願いいたします。

令和7年度 政務活動費 収支報告

政務活動費は、「中津市議会政務活動費の交付に関する条例」並びに「中津市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則」の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派又は議員に対して交付されるものです。

中津市議会では、政務活動費の使途について透明性を図るため、収支報告書を市議会だより、または中津市役所ホームページで公開しています。

◎交付対象・交付金額について

交付対象：会派又は議員
交付金額：議員1人あたり年24万円
交付時期：各年度（基準日4月1日）につき1回、年額の総額を支給
＊年度末において、残余の額があった場合は返還します。

◎使途について

政務活動費の交付を受けた会派又は議員は、当該政務活動費を条例で定める使途基準に従って使用しなければならず、市政に関する調査研究その他の活動に資するため必要な経費以外のものに充ててはならないとされています。

◎執行状況の公表について

中津市議会では、政務活動費の使途について透明性を図るため、収支報告書を市議会だより、また中津市役所ホームページでも公開しています。

◎令和7年度における各会派の支出状況

単位(円)

会派名	実績額											交付額	返還額
	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	合計		
清流会(7人)	740,706	74,965	264,918					2,051			1,082,640	1,240,000	157,630
前進(6人)	748,332	102,596	83,250					73,747		63,800	1,071,725	1,440,000	368,275
市民の会(3人)	393,829		161,652					2,051		161,704	719,236	720,000	764
日本共産党(3人)	5,500	108,190	116,580		128,560			5,840		46,200	410,870	720,000	309,130
ほんき(3人)	79,345	128,040	96,276								303,661	720,000	416,339
公明党(2人)	5,180	57,970								62,700	125,850	480,000	354,150
豊の風(1人)	46,750		129,996							62,752	239,498	240,000	502

◎令和7年度における各会派の主な政務活動費の内容

【清流会】 木ノ下 素信・相良 卓紀・本田 哲也・三重野 玉江・大内 直樹 藤野 英司(令和8年2月18日～)・中西 伸之(令和8年2月18日～)
【調査研究費】 令和7年5月13日～14日 宮崎県都城市 ふるさと納税について 宮崎県小林市 “ハッシンコバヤシ!!”プロジェクトについて 令和7年8月26日～28日 北海道札幌市 全国市議会議長会研究フォーラム IN札幌 北海道恵庭市 下水終末処理場について 令和8年2月3日～4日 鹿児島県霧島市 霧島神宮駅リニューアルプロジェクトの取り組みについて 鹿児島県霧島市 Obama Village の取り組みについて 鹿児島県日置市 メタバース空間『ネオ日置』の取り組みについて
【研修費】 令和7年4月21日～22日 滋賀県大津市 令和7年度第1回市町村長等・議会議員特別セミナー 令和7年11月29日 大阪府大阪市 2025移動送迎支援活動セミナー
【広報費】 議会報告書印刷代、折込代
【資料購入費】 金沢市英語教科書(小学校用、中学校用)
【前進】 古江 信一・角 祥臣・恒賀 慎太郎・奥村 一義・林 秀明・瀧野 真己
【調査研究費】 令和7年10月20日～21日 鳥取県日南町 「創造的過疎」のまちづくりによる地方創生への挑戦について 岡山県真庭市 地域みらい留学について 令和8年1月26日～28日 岡山県倉敷市 倉敷学校給食共同調理場について 兵庫県神戸市 阪神・淡路大震災記念品と人と防災未来センターについて 和歌山県御坊市 紀州鉄道キハ603の現状について 和歌山県和歌山市 わかやまりノベーションまちづくりについて 令和8年3月30日 大分県大分市 大分消防指令センターについて
【研修費】 令和7年5月15日～16日 福岡県福岡市 第3回地域×Tech九州内特別企画 官公庁による政策説明 令和7年10月7日 大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会
【広報費】 議会報告会会場費、議会報告書印刷代
【資料購入費】 金沢市英語教科書(小学校用、中学校用)、議員NAVIPlus・自治体議会活動総覧
【事務所費】 事務用品購入
【市民の会】 千木良 孝之・大塚 正俊・木佐貫 佳子
【調査研究費】 令和7年8月5日～7日 石川県白山市 食育・地産地消の取り組みについて 福井県越前市 外国人との共生社会の実現に向けて『多文化共生推進プラン』 石川県小松市 自主防災ランクアップ制度・能登半島地震への対応について他 石川県金沢市 会話のできる図書館の取り組みについて 令和7年11月5日～6日 大阪府豊中市 インクルーシブ教育の取り組みについて 兵庫県神戸市 複数担任制の取り組みについて 令和8年2月5日～6日 長崎県雲仙市 地域公共交通の取り組みについて 熊本県山鹿市 移住定住の取り組みについて
【広報費】 議会報告書印刷代
【資料購入費】 金沢市英語教科書(小学校用、中学校用)
【事務所費】 事務用品購入

【日本共産党】 荒木 ひろ子・川内 八千代・三上 英範
【調査研究費】 令和8年2月9日 議会活動における法務相談
【研修費】 令和7年10月7日 大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会 令和7年11月26日、28日 会派控室 第79回市町村議会議員研修会(オンライン研修会) 令和8年2月25日 会派控室 地方議員研究会セミナー5講座(オンライン研修会)
【広報費】 議会報告会会場費、議会報告書印刷代
【資料購入費】 「くらしに役立つ制度のあらまし」「生活保護手帳」購入
【事務所費】 事務用品購入
【要請・陳情活動費】 令和7年8月26日～27日 衆議院会館 2026年度予算要望とレクチャー 令和7年10月20日 大分県庁 2026年度大分県予算要望協議
【ほんき】 中西 伸之・藤野 英司・相良 亜寿香
【調査研究費】 令和7年11月6日～7日 熊本県人吉市 鳥獣被害対策の取り組みについて 佐賀県佐賀市 富士しゃくなげ湖水上競技場の利活用について
【研修費】 令和7年8月26日～28日 北海道札幌市 全国市議会議長会研究フォーラム IN札幌
【広報費】 議会報告書印刷代、折込代
【公明党】 松葉 民雄・小住 利子
【調査研究費】 令和7年8月1日 福岡県北九州市 通学路の安全対策について 福岡県北九州市 Z世代課の取り組みについて
【研修費】 令和7年10月7日 大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会 令和7年11月30日～12月1日 大阪府大阪市 KHJ全国ひきこもり家族会連合会・実践交流研修会
【事務所費】 事務用品購入
【豊の風】 山影 智一
【調査研究費】 令和7年8月5日 山口県下関市 中心市街地活性化の取り組みについて 令和7年8月8日 山口県山口市 中心市街地活性化の取り組みについて 令和8年2月5日 大分県別府市 商店街振興について
【広報費】 議会報告書郵送代
【事務所費】 事務用品購入

6月議会で決まった内容

令和8年6月議会は、6月4日から6月30日までの27日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案1件、条例関係議案6件、その他の議案6件、合計13件を可決、人事案件18件を同意及び異議ない旨答申し、報告2件を承認しました。また意見書3件を原案通り可決し、決議1件を決議しました。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

◆令和8年度中津市一般会計補正予算(第1号)

人 事

◆人権擁護委員候補者の推薦について

あかし ゆきみ 氏(73歳)(大字上如水)
 よしたけ のりあき 氏(69歳)(三光上秣)
 むらかみ ゆかし 氏(62歳)(耶馬溪町大字川原口)

◆中津市農業委員会委員の任命について

いしかわ じいちろう 氏(68歳)(三光上深水)
 うらの さよ 氏(39歳)(三光小袋)
 おく まさゆき 氏(72歳)(大字福島)
 かじわら みゆき 氏(51歳)(山国町守実)
 きたむら まさみ 氏(67歳)(耶馬溪町大字戸原)
 くろつち かずたか 氏(69歳)(大字加来)
 しらか はら はじめ 氏(78歳)(大字加来)
 しんがい まさふじ 氏(71歳)(山国町槻木)
 たかくら ひろあき 氏(71歳)(大字高瀬)
 たかざき みちゆき 氏(75歳)(耶馬溪町大字大島)
 たかはし としみつ 氏(61歳)(本耶馬溪町跡田)
 たむら こういち 氏(48歳)(大字田尻)
 つばね ひろよし 氏(67歳)(大字高瀬)
 はしもと しょうご 氏(73歳)(大字大新田)
 まつだ さゆみ 氏(68歳)(本耶馬溪町西谷)

※()内の年齢は議案提出時の年齢

報 告

◆令和7年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について

◆令和7年度中津市一般会計事故繰越し繰越計算書について

◆令和7年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について

◆令和7年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について

◆専決処分報告について(中津市税条例の一部改正)

◆専決処分報告について(中津市国民健康保険税条例の一部改正)

◆専決処分報告について(和解及び損害賠償の額の決定)

* 道路(農道)管理者としての和解及び損害賠償額の決定

* 公園の漏電に伴う自動販売機電力供給停止事故に係る和解及び損害賠償額の決定

* 草刈作業中における自動車への破損事故に伴う和解及び損害賠償額の決定(2件)

◆経営状況の報告について(令和7年度中津市土地開発公社)

◆経営状況の報告について(令和7年度有限会社はばたき)

◆令和8年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆経営状況の報告について(令和7年度株式会社道の駅なかつ)

◆令和8年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆経営状況の報告について(令和7年度公益社団法人農業公社やまくに)

◆令和8年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆経営状況の報告について(令和7年度株式会社農業生産法人やまくに)

◆令和8年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

条 例

- ◆中津市職員定数条例の一部改正について
- ◆中津市都市計画税条例の一部改正について
- ◆中津市税条例の一部改正について
- ◆中津市税特別措置条例の一部改正について
- ◆中津市印鑑条例の一部改正について
- ◆中津市監査委員条例等の一部改正について

意 見 書

- ◆2026年度大分県最低賃金の改定等に関する意見書
- ◆ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
- ◆地方財政の充実・強化に関する意見書

以上3件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

そ の 他

- ◆市道の路線廃止について
- ◆市道の路線認定について
- ◆財産の取得について
*可搬式排水ポンプの取得について議決を求めるもの(2件)
- ◆工事請負契約の締結について
*三小第1号 三保小学校校舎改築(1期)工事
- ◆工事請負契約の締結について
*文会第2号 中津文化会館空調設備改修工事

決 議

- ◆中津駅の再開発を求める決議
以上1件を決議しました。

◆賛否の分かれた議案

[報告第10号] 専決処分について (中津市国民健康保険税条例の一部改正)

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権―、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	清流会							前 進					日本共産党			市民の会			公明党		豊の風	再生
		木ノ下素信	藤野英司	相良卓紀	中西伸之	本田哲也	三重野玉江	大内直樹	古江信一	角祥臣	恒賀慎太郎	奥村一義	林秀明	淵野真己	荒木ひろ子	川内八千代	三上英範	千木良孝之	大塚正俊	木佐貫佳子	松葉民雄	小住利子	山影智一
報告第10号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※上記以外の議案については、全会一致で「原案可決」、「承認する」、「異議ない旨答申する」、「同意する」となりました。なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。

令和8年9月議会の予定

8月	31日(月)	本会議「開会・会期・議案上程」
9月	8日(火)	本会議「代表質問」
	9日(水)	
	10日(木)	本会議「一般質問」(3日間)
	11日(金)	
	16日(水)	本会議「議案質疑」
	17日(木)	教育厚生委員会
	18日(金)	常任委員会 総務企画環境委員会
	24日(木)	産業建設消防委員会
	28日(月)	本会議「自由討議」
	30日(水)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」

令和7年度決算審査の予定

日程	委員会	審査会場
10月2日(金)	総務企画環境委員会	第1・2委員会室
10月5日(月)	産業建設消防委員会	第1・2委員会室
10月6日(火)	教育厚生委員会	第1・2委員会室
10月7日(水)	予備日	第1・2委員会室

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は原則禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い
- お歳暮
- 年賀状
- 寄附 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

埼玉県深谷市議会と友好議会協定

令和6年7月3日の日本銀行券一万円札の改刷により、その肖像が中津市ゆかりの「福澤諭吉先生」から深谷市ゆかりの「渋沢栄一翁」へと引き継がれたこと、並びに両偉人が生前より親交を深め、共に近代日本の発展に多大なる貢献を果たしたという深いつながりと歴史的なご縁を契機として、両市議会間の交流を促進し、両市のさらなる発展と友好親善に寄与するため、中津市議会と深谷市議会は令和8年7月3日(金)に友好議会協定を結びました。



◀ここから
チェック

子どもにも分かりやすく議会のしくみを解説しています。



市議会公式SNS

ぜひフォローお願いします！



Instagram



Facebook

★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。

ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。



【QRコード】

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

インターネット放映は

中津市議会HP

中津市 議会中継

よりご覧ください。

生中継中は **LIVE** アイコンが点滅します

